

令和4年度 宗谷森林管理署公共工事契約状況

令和 4年12月16日

分任支出負担行為担当官
宗谷森林管理署長 加納 正幸

工事名	施工場所	工事種別	工事概要	入札方式
苗太呂林道改良工事	北海道宗谷郡猿払村字小石 国有林1018林班	改良工事	土工・溝渠工・旧橋撤去工	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所	
8,229,000円	0円	令和 4年 6月14日	北海道宗谷郡猿払村鬼志別北町65 国土開発工業(株)	
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期		
7,800,000円	令和 4年 6月	令和 4年 10月		

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額別紙「入札筆記書」(別添2)のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり
- 契約金額の変更を伴う契約の変更を行った場合
 - ・変更契約年月日 令和4年10月19日
 - ・変更の理由 本工事の施工中、関係機関との協議結果から、
 - ①土工において軽量盛土工の採用ならびに播種工から植生ネット工の変更と現地精査による土量の変更、
 - ②溝渠工において、当初ポリ波状管で設計していたものをコンクリートヒューム管へ変更、
 - ③橋梁撤去工において、鋼材切断工及び残土敷均し・法面整形の追加を検討し、現地実態の精査等を踏まえ適当であることから変更契約を行った。
 - ・変更後の契約金額(税抜き) 8,790,000円
 - ・変更後の工事完成の時期 令和4年10月
- 成績評定の結果
 - 評定点 86点

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和4年4月27日

分任支出負担行為担当官
宗谷森林管理署長 加納 正幸

1 工事概要等

本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。

本工事は、現場閉所による週休2日の試行工事（受注者希望方式）である。

本工事は、受発注者間の情報共有システムの活用の試行工事である。

- (1) 工事名 苗太呂林道改良工事（電子入札対象案件）
- (2) 工事場所 北海道宗谷郡猿払村字小石
宗谷森林管理署 1018 林班
- (3) 工事内容 林道改良 48 m
土 工 48 m
溝 渠 工 12 m
旧橋撤去工 6 m
標 識 工 1 基
- (4) 工 期 契約締結日の翌日から令和4年10月31日まで
- (5) 本工事の入札は、電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (6) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (7) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和4年7月11日まで余裕期間を見込んだ工事である。
なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。
また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。
- (8) 主任技術者の専任に係る取扱いについては、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事、かつ、工事現場の相互の間隔が直線距離で10km程度又は移動時間60分程度の近接した場所において同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項により、同一の専任の主任技術者がこれらの建設工事を管理することができるものとする。

なお、この場合において、同一の主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事を含む場合は、原則2件程度とする。ただし、監理技術者には適用しない。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 令和3・4年度の北海道森林管理局における土木一式工事に係るD等級、C等級（ただし、D等級の者については資格点数が800点以上の者とする。）の一般競争参加資格の認定を受けている者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、北海道森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (4) 平成19年4月1日から令和4年3月31日までの15年間に元請けとして、以下に示す契約金額500万円（消費税込み）以上（路体強化工は契約金額に制限なし。）の同種工事を施工した実績を有すること（経常建設共同企業体が同種工事を施工した場合における構成員の実績については、出資比率が20%以上である構成員に限り、当該実績を当該構成員の実績として認める。）。なお、当該実績が森林管理局長等（林野庁長官、森林技術総合研修所長、森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長をいう。以下同じ。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあつては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満のものは実績として認められない。

経常建設共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事（治山事業における溪間工事・山腹工事、林道規程の構造・規格に準ずる保安林管理道もしくは作業道の新設工事、林道事業における新設、改良、災害復旧工事、特殊修繕）

- (5) 次に掲げる基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法（昭和24年法律第100号）に基づき当該工事に配置できること。

ただし、建設業法第26条第3項に規定する工事については、専任で配置できること。また、建設業法第26条第2項に規定する工事については、専任の監理技術者を配置できること。

なお、監理技術者にあつては、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、次に掲げる③を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

また本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又

は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士もしくはこれと同等以上の資格を有する者であること。
 - ② 平成19年4月1日から令和4年3月31日までの15年間に、(4)に掲げる工事の経験を有する者であること。
なお、当該工事が森林管理局長等が発注した工事のうち入札説明書に示すものである場合にあつては、工事成績評定の評定点が入札説明書に示す点数未満であるものは経験として認められない。
 - ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、北海道森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」（昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。
 - (7) 北海道森林管理局管内の森林管理（支）署長が発注した同種工事で、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。
 - (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。（入札説明書参照）
 - (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）
 - (10) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、北海道森林管理局管内（北海道内）に所在すること。また、経常建設共同企業体として申請書及び資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。
 - (11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
 - (12) 以下の届出をしていない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。
 - ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
 - ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
 - ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争入札の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法
 - ① 提出期間：令和4年4月28日から令和4年5月17日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の

休日（以下「休日」という。）を除く。）の9時00分から17時00分まで。

また、申請書及び資料については、提出期間の中で極力早めに提出願います。

②場所：〒097-0021 北海道稚内市港4丁目6番6号
宗谷森林管理署 業務グループ（土木担当）
電話：050-3160-5740

③その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書による。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書及び資料は入札説明書に基づき作成すること。

(4) (2)の①に規定する期間内に申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争入札に参加できない。

4 入札手続等

(1) 担当部局

〒097-0021 北海道稚内市港4丁目6番6号
宗谷森林管理署 業務グループ（土木担当）
電話：050-3160-5740

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

①交付期間：令和4年4月27日から令和4年6月7日まで（休日を除く。）の9時00分から17時00分まで（12時から13時までを除く。）。

②場所：〒097-0021 北海道稚内市港4丁目6番6号
宗谷森林管理署 業務グループ（土木担当）
電話：050-3160-5740

③その他：配付資料は無料であるが、入札説明書等を記録するためのCD-R（未使用のものに限る。）を持参すること。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

① 電子入札システムによる場合

入札開始日時 令和4年6月3日9時00分

入札締切日時 令和4年6月8日15時30分

② 紙入札方式により持参する場合は、令和4年6月8日15時30分に宗谷森林管理署入札室へ持参の上、入札すること。

③ 開札は、令和4年6月8日15時30分に宗谷森林管理署において行う。

④ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

- ② 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行稚内支店(代理店))。
ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。
- ア 利付き国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行札幌東代理店)
- イ 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証(取扱官庁宗谷森林管理署)
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。
- (3) 工事費内訳書の提出
第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システム等により提出すること。紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式自由)を提出すること。なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。
- (4) 入札の無効
- ① 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- ② 無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。
- ③ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時に上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に該当する。
- (5) 落札者の決定方法
落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (6) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、CORINS(一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム)等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定監理技術者等の変更は認められない。
- (7) 契約書作成の要否 要。
- (8) 関連情報を入手するための照会窓口 上記4の(1)に同じ。
- (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により技術審査資料等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

い。

(10) 資料の内容のヒアリング

資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 本案件は、申請書及び資料の提出、入札を電子入札システムで行うものであり、その詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）」（平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知）による。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指定すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(13) 詳細は入札説明書による。

また、入札に参加を希望する者は、北海道森林管理局ホームページに掲載されている競争契約入札心得を熟知のうえ、入札に参加すること。

掲載場所：北海道森林管理局 > 公売・入札情報 > 競争参加資格関係・入札参加者への注意事項等 > 資料7：北海道森林管理局競争契約入札心得

(14) 本公告に記載のない事項については、北海道森林管理局競争契約入札心得による。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、北海道森林管理局ホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/keiyaku/contract.html>)
をご覧ください。

(別添1)

競争参加資格確認結果通知書

- 1 工 事 名 苗太呂林道改良工事
2 所属管理署 宗谷森林管理署
3 入札公告日 令和4年4月27日
4 競争参加資格確認結果通知期限日 令和4年5月24日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
国土開発工業（株）	有	

入札筆記書

調達案件番号

003801010020220005

調達案件名称

苗太呂林道改良工事

業者名称	業者区分	第1回入札金額	結果
国土開発工業(株)		7,800,000	落札

結 果

落札者決定

入札執行月日

令和04年6月8日

部 署

北海道森林管理局宗谷森林管理署

入札書比較価格 (税抜き)

予定価格 (税込み)

調査基準価格 (税抜き)

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名

加納 正幸 ✓

立会・確認担当署名

伊東 孝之 ✓

(別添3)

令和 4 年度

積算内訳書

路線名 苗太呂林道

工事名 苗太呂林道改良工事

施工地 北海道宗谷郡猿払村字小石
国有林1018林班

森林管理局
森林管理署
事務所名等

北海道森林管理局
宗谷森林管理署
本署

明 細 表

1	土工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
41	[土 工]		48.00	m	0	0	
7001	伐開	草刈機抜開(1種)=500m2	48.00	m	344	16,512	
4335	切土 砂・砂質土・粘性土・礫質土	<small>作業種別:地山の掘削、施工土量:10,000m3未満、制限の有無:あり、障害なし</small>	14.00	m3	408	5,712	
4190	盛土敷均し・締固め	<small>ブルドーザ3級、振動ローラー 標準・コンバインド式3~4t「排出ガス対策型(第1次基準値)」</small>	324.00	m3	756	244,944	
7002	購入盛土 砂・砂質土 L=13.0km	地山数量、ダンプトラック10t積(良好)	324.00	m3	4,145	1,342,980	
4238	盛土法面整形工(削り取り整形) 砂・砂質土・粘性土	バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)	214.00	m2	454	97,156	
4258	播種工		0.00	m2	104	0	
8001	<small>表層(車道・路肩部)【施工バ・アスファルト舗装工(表層 t=3cm(車道・路肩部))】</small>	施工パッケージ単価計算参照	21.00	m2	2,421	50,841	
8002	<small>基層(車道・路肩部)【施工バ・アスファルト舗装工(基層 t=5cm(車道・路肩部))】</small>	施工パッケージ単価計算参照	21.00	m2	2,505	52,605	
7003	路床内切土法面整形工	砂・砂質土・粘性土	58.00	m2	422	24,476	
7006	路盤工(下層) 敷均し・締固め(敷厚t=20cm)	<small>切込砕石0~80mm、10%割増、ダンプトラック10車(良好)L=16.0km、振動ローラー標準・コンバインド式3~4級</small>	34.00	m3	8,798	299,132	
7007	路盤工(上層・下層) 敷均し・締固め(敷厚t=30cm)	<small>切込砕石0~40mm、10%割増、ダンプトラック10車(良好)L=16.0km、バックホウ山積0.2㎡、振動ローラー標準・コンバインド式3~4級</small>	0.00	m3	13,034	0	
4285	路床内法仕上工 H=20cm	バックホウ0.8m3級「排出ガス対策型(第2次基準値)」	43.00	m	184	7,912	
7008	路床内法仕上工 H=30cm	バックホウ0.8m3級「排出ガス対策型(第2次基準値)」	0.00	m	275	0	
8005	発泡スチロール設置【施工バ・軽量盛土工】	施工パッケージ単価計算参照	24.00	m3	3,414	81,936	
3728	軽量盛土材 発泡スチロールブロック	密度20 型内 発泡	24.00	m3	24,100	578,400	
頁 計						2,802,606	
計							
割出単価							
(備考)							

明 細 表

1	土工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3729	軽量盛土材 緊結金具	150×150mm	75.00	個	480	36,000	
8006	コンクリート床版【施工パ・軽量盛土工】	施工パッケージ単価計算参照	1.20	m3	45,130	54,156	
8007	裏込碎石(軽量盛土)【施工パ・軽量盛土工】	施工パッケージ単価計算参照	7.80	m3	7,195	56,121	
8008	型枠【施工パ・軽量盛土工】	施工パッケージ単価計算参照	8.00	m2	4,253	34,024	
7017	植生ネット工		177.00	m2	996	176,292	
8009	下層路盤(車道・路肩部)【施工パ・舗装工(下層路盤 t=25cm)】	施工パッケージ単価計算参照	21.00	m2	2,362	49,602	
8010	下層路盤(車道・路肩部)【施工パ・舗装工(下層路盤 t=22cm)】	施工パッケージ単価計算参照	21.00	m2	1,349	28,329	
頁 計						434,524	
計					[3237130]	3,237,000	
割出単価						67,437	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				368,861	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				567,991	
	金額計の内	形成材料				299,949	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				557,401	

明 細 表

2	溝渠工	点在箇所A					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
42	[溝 渠 工]		12.00	m	0	0	
8003	暗渠排水管【施工パ・暗渠排水管φ600mm】	施工パッケージ単価計算参照	0.00	m	16,930	0	
7010	基床工 敷厚t=20cm	再生骨材(0~40mm) 20%割増、ダンプトラック10t車(良好)L=43.0km	3.00	m ²	3,135	9,405	
4265	機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ山積0.45m ³ 、超低騒音型、排出ガス対策型(第3次基準)、障害なし、自立式	4.00	m ³	405	1,620	
4310	植生土のう工	中詰土現地採取、植生土のう6袋/m、アンカーピン4本/袋、床掘含む	1.50	m	5,298	7,947	
8004	ヒューム管(B形管)【施工パ・ヒューム管φ450 B形2種】	施工パッケージ単価計算参照	12.00	m	17,000	204,000	
4700	木製路面排水工(床掘なし)	Aタイプ 特殊ゴム製	5.00	m	8,918	44,590	
頁 計						267,562	
計						[267562]	267,000
割出単価						22,250	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					54,803	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					21,022	
	金額計の内 形成材料					170,276	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					2,751	

明 細 表

3	旧橋撤去工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
47	[橋梁撤去工]		6.00	m	0	0	
4292	コンクリート取壊し工 鉄筋	コンクリートブレーカ20kg級	4.34	m3	46,057	199,887	
4295	取壊しコンクリート殻処理工(集積・積込)	バックホウ山積0.8㎡(平積0.6㎡)「排出ガス対策型(第1次基準値)」(ダンプ別途計上)	4.34	m3	1,364	5,919	
7014	鋼製枠工解体	バックホウ、クローラ型クレーン機能付「排出ガス対策型」山積0.8㎡(平積0.6㎡)2.9吊	2.16	t	22,271	48,105	
7015	鋼製枠詰石撤去	人力施工	63.00	m3	2,835	178,605	
7016	旧橋撤去工	木造橋撤去(架設、地覆工、橋長10m以内、種類:板橋)	25.80	m2	6,258	161,456	
3725	建設副産物処理費	コンクリート殻	9.22	t	5,000	46,100	
3726	建設副産物処理費	金属類	2.60	t	4,000	10,400	
3727	建設副産物処理費	木材類	4.40	t	7,000	30,800	
7011	建設副産物 運搬費(コンクリート殻)	ダンプトラック10t車(良好)L=8.5km	4.34	m3	2,557	11,097	
7012	建設副産物 運搬費(金属屑)	大型車(10トンクラス)、L=8.5km、鉄屑類=11.2t	1.00	車	18,610	18,610	
7013	建設副産物 運搬費(木材類)	中型車(4トンクラス)、L=8.5km、鉄屑類=4.0t	1.00	車	14,480	14,480	
3731	鋼材切断工	H形鋼材切断(250-125 20ヶ所)、溝形鋼材切断(125-65 10箇所)、諸経費	1.00	式	98,500	98,500	
4345	切土 砂・砂質土・粘性土・礫質土	作業種別:地山の掘削積込、施工土量:10,000m3未満、制限の有無:なし、障害なし	44.00	m3	363	15,972	
4234	切土法面整形工(粗面仕上げ) 砂・砂質土・粘性土	バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)	16.00	m2	434	6,944	
4194	残土敷均し	ブルドーザ11t級「排出ガス対策型(第1次基準値)」	10.00	m3	90	900	
頁 計						847,775	
計							
割出単価							
(備考)							

明 細 表

3	旧橋撤去工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4243	残土法面整形工 砂・砂質土・粘性土	バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)	16.00	m2	272	4,352	
頁 計						4,352	
計						[852127]	852,000
割出単価						142,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		562,846	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		19,592	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			16,832	

明 細 表

4	標識工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宗谷森林管理署	本署	旭川(豪)	2	猿払	30
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
44	[標 識 工]		1.00	基	0	0	
4733	鋼製ゲート(I型)		1.00	基	318,542	318,542	
頁 計						318,542	
計						[318542]	318,000
割出単価						318,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		32,649	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		527	
	金額計の内	形成材料				284,300	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

○ 1# 点在箇所A ▼

5	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額		処分費等・飛行経費	10,744	鋼桁・門扉工場原価・別途製作する構設柱	
(構造)	T 直接工事費(+)	4,674,000		o 適用諸経费率		8 道路工事	
	A 積上仮設費等(+)		0	a 原定率共通仮設费率(%)	12.78		
	S 対象額算定組込経費(+)			b 施工地域補正係数	1.3		
	H 対象額算定除外経費(-)			c 週休2日補正係数	1.04		
	P 定率仮設費算定対象額	4,674,000		d 採用仮設费率 a * b * c	17.27		
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2608	循環資源利用促進税率		11.82	t	909	10,744	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.82 %	1.00	式		85,000	
	小計		95744			95,000	
	定率共通仮設費	P * 17.27 %	1.00	式		807,000	
	計					902,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額				0 %割増	0	